

第1学年〇組 道徳科学習指導案

令和2年〇月〇日(〇)第〇校時

1年〇組教室 〇〇名

指導者 教諭 〇〇 〇〇

- 1 主題名 いつも正直に (A 主として自分自身に関すること 正直, 誠実)
- 2 ねらい うそをついたりごまかしたりしないで, 明るい心で生活しようとする心情を育てる。
教材名 「どんぐり」

3 主題設定の理由

(1) ねらいや指導内容について

小学校1学年及び2学年の指導の観点は、「いけないことをしてしまったときには素直にその非を認めあやまることができるとともに, 人の失敗を責めたり笑ったりしないようにし, 正直で素直に伸び伸びと生活できる態度を養うようにすること。」である。

正直, 誠実とは, 自分自身への真面目さであり, 利害損得に関わらず良心に従って行動しようとする心の在り方である。低学年においては, 発達段階から, 特に自分自身の言動を他者から叱られたり, 笑われたりすることから逃れたいという気持ちが働くことが少なくない。そのために, うそを言ったり, ごまかしたりしてしまうことがある。しかし, このような振る舞いは, 一時しのぎに過ぎず, 真の解決には至らない。いけないことをしてしまったときには, 素直にその非を認め, あやまることが求められる。ここでは, 良心に従って行動することのよさについて考え, うそをついたりごまかしたりしないで, 明るい心で生活しようとする態度を育てることが大切である。

(2) 児童の実態について

本学級の児童は, 明るく, 素直な児童が多い。大半の児童が, うそをつくことは悪いことであることは十分認識している。しかし, 実際の生活の中で自分の立場が悪くなると, 都合の良いように言い訳をしたり, うそやごまかしたりしてしまうこともある。その場でうそをついてごまかすことは簡単だが, 良心に従って行動することのよさを感じる学習活動を通して, 自己の利害得失にとらわれず, 正直に行動しようとする気持ちを高めたい。

(3) 教材の特質や活用方法について

どんぐりがたくさん落ちていることを聞いたようすけは, 寄り道をする。後ろめたさはあるが, 母に学校で遊んでいたとうそを言い, さらにランドセルからこぼれたどんぐりを「こうじさんがくれた」とうそをつくという内容である。

①お母さんにじっと見られたときの場面。

ここでは, うそをついてしまった後にどんな気持ちになっているのかを考えさせる。

②ようすけが, 最近よりもっと胸がどきどきした場面。

ここでは, うそをついてしまった時の考え方や感じ方を考えさせるとともに, なぜうそをついたりごまかしたりしてはいけないのかを考えさせる。

以上の理由から, 本主題を設定した。

4 学習指導過程

| | 学習活動と主発問 | 予想される児童の発言 | 教師の指導上の留意点☆評価の視点 | 時 | |
|----|--|--|--|--|----|
| 導入 | <p>1 アンケート結果について考える。 アンケートの結果から、身近にうそやごまかしがあることを確認する。</p> | <p>・こんなうそをついている人やうそをつかれていた人がいるのか。</p> | <p>○うそはいけないことだ。という思いをもち、本題に入っていく。</p> | 5 | |
| | | うそをつくと・・・ | | | |
| 展開 | <p>2 教材「どんぐり」を読み、話し合う。 P67 L1～L7 ○いけないと分かっているながら、ようすけが寄り道をしてしまったのは、どうしてですか。</p> | <p>・本当にどんぐりが落ちているか確かめたかったから。 ・どんぐりが欲しかったから。</p> <p>○学校では遊んでいないからうそをついている。 ○先生はよりみちをしてもいいとは言っていないからうそをついている。</p> <p>・うそがばれないかな ・怒られちゃう。 ・うそをついてしまったから、お母さんの顔を見られない。</p> | <p>○教師の範読</p> <p>○よりみちは、いけないことを確認。</p> | 5 | |
| | <p>P67 L8～ P69 L5 ○ようすけがこんな風にお母さんに説明しているけれどこれは本当のことでしょうか。</p> <p>3 役割演技をして気持ちを考える。 教師：お母さん 児童：ようすけ</p> <p>○お母さんにじっと見られたとき、ようすけはどんな気持ちだったでしょう。</p> | | <p>○うそをついたところはどこかをおさえる。</p> <p>○教師は「お母さん」児童は「ようすけ」と書かれた名札をつけて周りからも分かりやすいようにする。</p> | 10 | |
| | <p>P69 L6～L13 ○ようすけが、さっきよりもっと胸がどきどきしたのはどうしてですか。</p> | | <p>・たくさんうそをついてしまったから。 ・どんぐりが落ちてしまって、ばれたと思ったから。</p> | <p>仮説1 (スキルのなこと) 自分に置き換え見方考え方を整理しまとめることができれば、自分の思いを伝えることができる子になるだろう。 手だて 役割演技をし、ようすけの立場で気持ちを考える。</p> | 10 |
| | <p>4 ワークシートに記入 ○この後、ようすけはお母さんに本当のことを話したのでしょうか。それはなぜですか。</p> | | <p>・正直に言った方が気持ちがよいから。 ・うそがばれないと思うから言わない。</p> | <p>★うそをついてしまったときの考え方や感じ方を自分のこととして考えている。</p> <p>仮説2 (意図的な場) 意図的に、お互いの考えを表現できれば、相手の考えを受け入れる子になるだろう。 手だて 学年帽子を使用し、本当のことを言うのか、うそを言い続けるのかを意思表示する。</p> | 10 |

| | | | | |
|----|---------------------------|------------------------------------|--|---|
| | | | ★なぜ、うそをついたりごまかしたりしてはいけないのかを考え、話し合っている。 | |
| 終末 | 5 ワークシート記入 今日勉強して考えたこと | うそをつくと気持ちがモヤモヤしてしまうので、うそはつかない方がいい。 | 自分に置き換え、本時のまとめにつなげる。 | 5 |

5 他の教育活動との関連 一略一

6 評価の視点

【物事を多面的・多角的に考えている様子】

・なぜ、うそをついたりごまかしたりしてはいけないのかを考え、話し合っている。

【道徳的価値についての理解を自分との関わりで深めている様子】

・うそをついてしまった時の考え方や感じ方を、自分のこととして考えている。

6 板書計画



